

# おむすび たかしま

2016  
SPRING  
平成28年4月発行

31

朽木でずっと伝えていきたいものってなんだろう報告  
朽木のみみんなと円卓会議



平成 27 年 3 月、朽木住民福祉協議会と朽木地域でボランティア活動をする人々が、共に策定した「朽木住民福祉活動計画あいの郷プラン」が朽木全戸に配布されました。10 年後も元気に安心して暮らし続けられる朽木地域をめざしたこのプランについて、朽木に住む若者も、女性も男性も、高齢の方も一緒に話す機会を持ち、一人ひとりができることを出し合う場を持ちたいと、朽木住民福祉協議会のメンバーとたかしま市民協働交流センターと一緒に「朽木のみみんなと円卓会議」<sup>※</sup>を始めました。

7、8 月に 2 回、地域の若者が朽木のことを話す機会を持ちました。若者にとって、地域のことを地域の中で話すことは、とても勇気があるものです。話しやすい場、安心して話せる場づくりに課題を感じ、朽木住民福祉協議会のメンバーと検討を重ねた結果、朽木にある身近な食材を入り口に、朽木のことを話す機会を持つことにしました。材料は「鯖のへしこ」。発酵伝統食品であり、年齢の高い人と若い人をつなぐ素材として可能性を感じました。そして、「鯖のへしこ」に対する新しい発見と年齢を超えた人々が朽木の「いいもの」について話す機会を持つことができました。

平成 28 年度も朽木のいいもの、残したいものを入りに、地域のことをともに話し、価値を見つけて、世代を越えて伝えていきたい地域の暮らしを自ら見つけていく、そんな場づくりをサポートしていきたいと思います。

※「朽木のみみんなと円卓会議」は、下記の大学や組織の協力を得て運営しています。

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター、滋賀県立大学地域共生センター、  
NPO 法人循環共生社会システム研究所、総合地球環境学研究所、東京大学

発行

たかしま市民協働交流センター



# いろいろやっています！ in たかしま



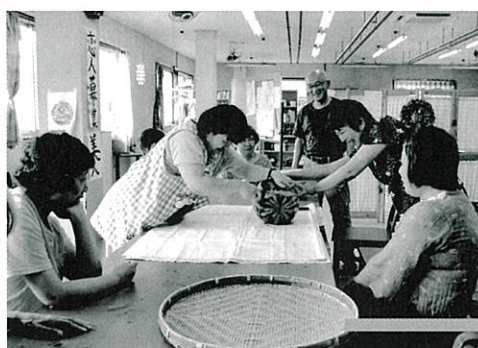
## 地域に根ざした居心地の良い交流サロンをめざして

近江高島駅から徒歩5分、精神障がいを抱えた方の在宅支援を行う夢の木訪問看護ステーションの所長は「訪問看護だけでなく、サロン活動が必要だ」と感じ、平成24年の春、施設の一角を開放し、交流サロン【夢カフェ・たんぼぼ】をはじめました。

主に高島市内の30代から70代の男女10名程度の方が参加。からだも心も一歩外に踏み出すきっかけになっ  
て欲しいと、祝日を除く毎週月曜日の10時から14時まで、参加費不要・出入り自由で、寝転んだり、昼食(材料費は参加者負担)をみんなであついたり、ひとりでも仲間とでも過ごせる空間づくりをされています。「たんぼぼ」という名前通り、ゆつたりふんわりとした時間が過ごせると利用者にも人気。月1回、利用者と共につくる会報誌「夢カフェ便り」を発行し、市内外に活動紹介しています。

現在、サロン運営の人手不足が課題だとおっしゃる代表の副島幸子さん。「日常の中で障がいの有無に関わ

らず、地域の人にも気軽に来ていただいて、交流できる場になれば」と地域サポーターも募集中。「お手伝いしてみたい」という方は、一度、見学にうかがってみてください！



### 夢カフェ・たんぼぼ

代表 副島 幸子  
設立 平成24年(2012年)  
連絡先 高島市勝野 1638  
清水被服2階  
TEL 0740-36-1123

## 料理のスキルを上げて、地域社会に貢献したい

平成20年、21年に、安曇川世代交流センターで実施された高島市主催の「男の料理教室」を継続しようと、平成22年に【男のまかないクラブ】が設立されました。現在、メンバーは11名。定年後の個性豊かな男性たちが、毎月1回第4水曜日に集まっています。月別にグループ分けをしてレシピを話し合い、シリーズもの(駅弁シリーズ)や仲間のリクエストに応えた食事づくりのほか、2か月に1回、郷土料理研究家の指導を受け、健康食も作っています。膝の悪い高齢のメンバーが和室の畳に座るのが大変だというのが、課題のひとつです。

代表の澤重行さんはじめメンバーの皆さんは、活動を通じて、長年食事を作ってくださっている奥さんへの感謝の気持ち芽生えたそうです。同時に料理の大変さと作る楽しさを実感し、今ではユニフォームも作り、市内の催しで手作り窯によるピザなどを作って好評を得ています。

「地域の方に喜んでもらうことが

活動の原動力。体験参加も募集中！」とのこと。気になる方は、ぜひ、お問合せください！



### 男のまかないクラブ

代表 澤 重行  
設立 平成22年(2010年)  
会員数 11名  
連絡先 高島市安曇川町南船木 249  
安曇川世代交流センター内  
TEL 0740-34-1320



## たかしまの

元気!

## 企業

まちぐるみの協働で、  
地域を元気にするアドベリーの力

アドベリー生産協議会会長 永田勝己さん

平成15年10月、3年後に開店を控えた安曇川の道の駅を起爆剤に地域産業の活性化をめざし、「地場の特産品をつくらう」と、農業者、加工業者、流通業者が提携し「アドベリー生産協議会」が設立されました。「アドベリー」は、ボイズンベリー(※)という日本でほとんど栽培されていない果実を安曇川の特産品とするため、呼び易く多くの方に親しまれる愛称として命名しました。メンバー数は現在19名(社)で、主な事業は、毎年6月に開催される「アドベリー収穫祭」、平成17年から実施されている「アドベリー商品認定委員会」に向けた新商品の開発のほか、年数回の会議を実施。行政、金融機関、大学、市内の高校など、多様な立場の人や組織と協働し、学校給食への導入や高校生による商品開発など、着実に成果を挙げておられます。これまでにジャムやクッキー、酢、扇子など84種類(平成28年2月現在)も認定商品が開発され、メンバー事業者の店舗に加え、市内外の道の駅やホテル等でも販売されています。

市内でのアドベリーの生産も試行錯誤の末、年間5〜6tと安定生産を実現。「立上げ時の加速力がすごかった。その勢いで、10年続いたといってもいいくらいだ」と語る代表の永田勝己さん。「アドベリーの認知度が上がれば、生産者や加工業者とともに安曇川地域の認知度の向上にもつながる。果実の特性を活かせば、医療関係などもっと違う分野へも広がる可能性がある。」と地域の元気を牽引しておられます。

※ボイズンベリー(ボイセンベリー)

ボイズンベリーの名は1920年代後半、カリフォルニア北部の農場でルドルフ・ボイセンという人が栽培していたことに由来。抗酸化成分を豊富に含んでおり、目に良いとされるアントシアニンやメラニン色素の活性化を抑制する効果のある成分も豊富。

Check!

### アドベリー生産協議会

〒520-1217 滋賀県高島市安曇川町田中 89 番地  
高島市商工会内  
TEL 0740-32-1580 FAX 0740-32-3340



たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた疑問にお答えしていきたいと思えます。

**Q.** インターネットを使って活動を広報したいのですが、ホームページやブログ、フェイスブックそれぞれどんな違いがありますか？

**A.** 多くの方がインターネットで市民活動やボランティアグループの活動を検索したり、確認しています。インターネットでの発信をとおして、参加を呼びかけることもできますし、また、活動への理解を広げることできます。

ホームページは、活動の概要、活動の経緯やメンバー紹介、連絡先、代表者あいさつなど、目次を整理し、写真なども付けて、たくさんの情報を掲載することができます。

ブログは、更新が簡単です。ID やパスワードをスタッフ間で共有しておけば、日々の活動や感じたことなど小まめに掲載することで、動きを伝えることができます。

フェイスブックは、話題に関心を持つ仲間同士が情報交換するのに向いています。また「今、活動中です」と生の情報を発信できるのも特徴です。

全国の市民活動や公益的な活動が一同に掲載されているのが、日本財団の公益コミュニティサイト「CANPAN」(<http://fields.canpan.info/>)です。団体やグループの基本情報に加え、決算や活動報告なども掲載できます。日々の活動を CANPAN ブログで報告することもできます。ご利用してみてください。

◎ 市民活動についての疑問、相談など たかしま市民協働交流センターへお寄せください!



# INFORMATION

## 今津東コミュニティセンターからのお知らせ

平成 28 年 4 月から、利用料金が下記のとおりとなります。ご利用の際はご注意ください。

### 1 時間あたりの利用料金表 (冷暖房の使用・不使用に関わらず)

	大ホール	和室 (大)	和室 (小)	調理室	会議室 1~3
市内団体	1,500	600	200	300	300
市内事業所・ 営利団体	1,500	600	200	300	300
市外団体	2,250	900	300	450	450

※利用時間で 1 時間未満の端数があるときは **1 時間単位に切り上げ**となります。

※大ホールにおける付属設備・器具等の利用料については従来通りの**別途利用料金**が加算されます。

その他、ご不明な点は下記まで。

お問い合わせ先：今津東コミュニティセンター  
TEL：0740-22-3222  
FAX：0740-20-5757

## 今津東コミュニティセンター 展示会のお知らせ

今津東コミュニティセンターの 1 階ホール展示会のお知らせです。ご来場お待ちしております。

## たかしま市民協働交流センター協議会 会員募集中！

たかしまの人と人、人と組織、行政と民をむすび、市民が主役のまちづくりを一緒に広げませんか。

たかしま市民協働交流センター協議会の会員は、

1. たかしま市民協働交流センターの事業活動を推進するための大切なパートナーです。
2. 高島の未来をともに語り、実現するための仲間であり、活動を支える大切なスポンサーです。

現在(平成 28 年 2 月末時点)の会員数は、正会員 37 名、賛助会員 7 名(団体)。

センターの活動をよりよいものにしていくために、ぜひ、市民目線で参画してください！

正会員： 個人 年会費 2,000 円

賛助会員：個人および法人・団体 年会費 1,000 円

◎お問い合わせは、たかしま市民協働交流センターまで。

4 月 1 日～4 月 14 日	平成 28 年度 彩友 水彩画展
4 月 20 日～5 月 3 日	「日独障がいのあるアーティストたちの交流展」 作品帰国展
5 月 19 日～5 月 28 日	今津墨絵クラブ 楽しみの水墨画展
5 月 31 日～6 月 16 日	平成 27 年度第 15 回「森林・緑と水と いのちの写真コンクール」入選作品展示
6 月 18 日～6 月 23 日	湖西水墨画会 作品展
7 月 1 日～7 月 14 日	彩琶 風景画展
7 月 18 日～7 月 30 日	今津押花クラブ作品展
8 月 9 日～8 月 15 日	原爆パネル展

上記以外にも常設展示、短期の展示会などもあります。展示ホールについてのお問い合わせは、下記まで。

お問い合わせ先：今津東コミュニティセンター  
TEL：0740-22-3222  
FAX：0740-20-5757

## 広告欄



お客様の大切な荷物を、大切に運ぶ



# 西川運送有限公司

お引越し・お荷物の発送のお問合せは

高島市今津町今津269番地1  
月曜日～金曜日(祝日除く) 10:00～18:00 **0740-22-2031**

※広告(横 10cm×縦 4.5cm)を募集しています。お問い合わせは右記までお願いします。

## 発行：たかしま市民協働交流センター

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼 1-4-1

(今津東コミュニティセンター内)

業務時間 月～金曜日(祝日を除く) 9～17 時

TEL 0740-20-5758 FAX 0740-20-5757

E-mail webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp

HP <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

BLOG <http://tkkc.shiga-saku.net/>

◎ Facebook、twitter やってます！

## 編集後記

新年度が始まります。うちの下の娘も幼稚園に通い始めます。元気に、楽しく過ごしてくれるといいなあと思っています。冬に雪が少なかったため、子どもたちは残念がっていましたが、大人は助かったという方が多かったのかも？しかし、冷たい雪解け水は、湖底にもぐり、貴重な酸素をもたらすそうです。湖底に酸素がなくなると、水質が悪化すると云われており、おおきな問題にならないことを祈っています。(H)